



ラインアピアランス

この章では、BATの[ラインアピアランス (Line Appearance)]メニューを使用して、ラインアピアランスを表示、エクスポート、および更新する方法について説明します。

ラインアピアランスとは、デバイスへの回線のリンクのことです。エンドユーザは、回線ではなくラインアピアランスにリンクされるようになりました。

システムは、以前は共有回線などの関係に関する詳細なプレゼンス情報をCisco Unified Presenceに提供していませんでした。このため、プレゼンス状態が不正確または不完全なものになっていました。ラインアピアランス機能では、複数のラインアピアランスがユーザと関連付けられているという詳細情報を提供します。

- [ラインアピアランスの表示 \(1 ページ\)](#)
- [ラインアピアランスのエクスポート \(2 ページ\)](#)
- [ラインアピアランスの更新 \(4 ページ\)](#)

ラインアピアランスの表示

複数のラインアピアランスレコードが存在することがあるため、Unified Communications Managerでは特定の基準に基づいて特定のレコードを検索できます。



- (注) ブラウザセッションでの作業中は、クライアントマシン上のCookieに検索/一覧表示の検索設定が保存されます。他のメニュー項目に移動してからこのメニュー項目に戻った場合や、ブラウザを閉じてから新しいブラウザウィンドウを開き直した場合は、手動で検索を変更するまで、Cisco Unified Communications Managerの検索設定が保持されます。

手順

- ステップ 1** [一括管理 (Bulk Administration)] > [ユーザ (Users)] > [ラインアピアランス (Line Appearance)] > [ラインアピアランスのエクスポート (Export Line Appearance)] の順に選択します。

[ユーザエクスポートのクエリー (Export Users Query)] ウィンドウが表示されます。

ステップ2 データベース内のレコードをすべて表示するには、ダイアログボックスを空欄のままにして、**ステップ3 (2 ページ)** に進みます。

レコードをフィルタまたは検索するには、次の手順を実行します。

- 最初のドロップダウン リスト ボックスで、検索パラメータを選択します。
- 2 番目のドロップダウン リスト ボックスで、検索パターンを選択します。
- 必要に応じて、適切な検索テキストを指定します。

(注) 検索条件をさらに追加するには、[+] ボタンをクリックします。条件を追加すると、指定した条件をすべて満たしているレコードが検索されます。条件を削除するには、[-] ボタンをクリックすると最後に追加した条件が削除され、[フィルタのクリア (Clear Filter)] ボタンをクリックすると追加した検索条件がすべて削除されます。

ステップ3 [検索 (Find)] をクリックします。

すべてのレコードまたは一致するレコードが表示されます。1 ページあたりの項目の表示件数を変更するには、[ページあたりの行数 (Rows per Page)] ドロップダウン リスト ボックスで別の値を選択します。

(注) データベースから複数のレコードを削除するには、該当するレコードの横のチェックボックスをオンにして、[選択項目の削除 (Delete Selected)] をクリックします。この選択で設定可能なすべてのレコードを削除するには、[すべて選択 (Select All)] をクリックして、[選択項目の削除 (Delete Selected)] をクリックします。

ステップ4 表示されるレコードのリストで、表示するレコードのリンクをクリックします。

(注) ソート順を反転させるには、リスト見出しの上矢印または下矢印が使用可能であればそれをクリックします。

選択した項目がウィンドウに表示されます。

ラインアピアランスのエクスポート

1. エクスポートするラインアピアランスの詳細を列挙したテキストファイルを作成します。
2. カスタム ファイルを Unified Communications Manager の最初のノードにアップロードします。
3. エクスポートするラインアピアランス レコードを検索します。

エクスポートするラインアピアランス アイテムを選択した後、選択したラインアピアランスのエクスポートを進めることができます。

手順

- ステップ 1** エクスポートするアイテムを特定したら、[次へ (Next)] をクリックします。
[ラインアピアランスのエクスポートの設定 (Export Line Appearance Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** [カスタムファイル (Custom File)] フィールドに、カスタムファイルのファイル名を入力します。
- ステップ 3** [ファイル形式 (File Format)] ドロップダウン リスト ボックスで、ファイル形式を選択します。
ラインアピアランス形式がデフォルトで使用可能です。
- ステップ 4** 次のチェックボックスをオンにします (複数可) 。
- [CUP ユーザのラインアピアランスのみエクスポート (Export line appearances for Cisco Unified Presence users only)] : エクスポート操作は Cisco Unified Presence ユーザに対してのみ実行されます。
 - [すべてのプライマリ内線のラインアピアランスのエクスポート (Export line appearances for all the primary extensions)] : ユーザが関連付けられている回線を共有するすべてのデバイスのラインアピアランスがエクスポートされます。
 - [関連付けられているデバイスのラインアピアランスのエクスポート (Export line appearances for the devices associated)] : ユーザが関連付けられているデバイスを共有するすべての回線のラインアピアランスがエクスポートされます。
- ステップ 5** [ジョブ情報 (Job Information)] 領域に、ジョブの説明を入力します。
- ステップ 6** エクスポート方法を選択します。次のいずれかを実行します。
- a) すぐにラインアピアランスをエクスポートする場合は、[今すぐ実行 (Run Immediately)] をクリックします。
 - b) 後でラインアピアランスをエクスポートする場合は、[後で実行 (Run Later)] をクリックします。
- ステップ 7** レポートを生成するためのジョブを作成するには、[送信 (Submit)] をクリックします。
このジョブをスケジュールするか、アクティブ化するには、[一括管理 (Bulk Administration)] メインメニューの [ジョブスケジューラ (Job Scheduler)] オプションを使用します。
-

次のタスク

更新されたユーザ数と、エラー コードを含む失敗したレコード数がログ ファイルに表示されます。

関連トピック

[BAT ログ ファイル](#)

[スケジュールしたジョブの管理](#)

[サーバへのファイルのアップロード](#)
[ラインアピアランスの表示](#) (1 ページ)

ラインアピアランスの更新

- 更新するラインアピアランスに関する以下の詳細を列挙したテキストファイルを作成します。
 - [ユーザID (User ID)]
 - デバイス
 - 電話番号
 - パーティション (任意)
- 各アイテムをテキストファイル内の別々の行に配置します。
- カスタムファイルを Unified Communications Manager サーバーにアップロードします。

カスタムファイル内に列挙されたラインアピアランスを更新できます。



注目 [ラインアピアランスの更新 (Update Line Appearance)] トランザクションを正常に実行するには、回線がエンドユーザに関連付けられている必要があります。

手順

- ステップ 1** [一括管理 (Bulk Administration)] > [ユーザ (Users)] > [ラインアピアランス (Line Appearance)] > [ラインアピアランスの更新 (Update Line Appearance)] の順に選択します。[ラインアピアランス更新の設定 (Update Line Appearance Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** [ファイル名 (File Name)] ドロップダウンリストボックスから、カスタムファイルの名前を選択します。
- ステップ 3** 以下のチェックボックスをオンにして、これらのオプションを選択するか、[ステップ 4 \(4 ページ\)](#) にスキップします。
 - Cisco Unified Presence ユーザのラインアピアランスのみを更新する場合は、[CUPユーザのラインアピアランスのみ更新 (Update line appearance for CUP users only)] チェックボックスをオンにします。
 - ラインアピアランスの関連付けを解除するには、[ラインアピアランスの関連付け解除 (Disassociate line appearances)] チェックボックスをオンにします。
- ステップ 4** [ジョブ情報 (Job Information)] 領域に、ジョブの説明を入力します。
- ステップ 5** ラインアピアランスの更新方法を選択します。次のいずれかを実行します。

- a) すぐにラインアピアランスを更新する場合は、[今すぐ実行 (Run Immediately)] をクリックします。
- b) 後でラインアピアランスを更新する場合は、[後で実行 (Run Later)] をクリックします。

ステップ 6 ラインアピアランスを更新するためのジョブを作成するには、[送信 (Submit)] をクリックします。

このジョブをスケジュールするか、アクティブ化するには、[一括管理 (Bulk Administration)] メインメニューの [ジョブスケジューラ (Job Scheduler)] オプションを使用します。

関連トピック

[BAT ログ ファイル](#)

[スケジュールしたジョブの管理](#)

[サーバへのファイルのアップロード](#)

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。